コース名	DX経営人材コース		
講座名	—		
科目名	行政DXリテラシー入門		
必修・選択	—	単位	—
概要・目的	行政などの業務をDXする上で必要となる情報技術及び関連思考方法のリテラシーを学ぶことを通して、行政業務改善、情報セキュリティ、ソフトウェアの効率的な使い方に繋げる。		
到達目標	業務における改善方法、情報セキュリティに関する考え方、情報システムの構成・限界への理解、文書データなどの作成方法、データの取り扱い方法の基礎を身に付ける。		
授業方法	講義＋演習	実施形態	遠隔非同期
評価方法	小テスト・レポート及び最終レポートによる評価		
授業項目	1	情報社会と情報（情報の成り立ちと特性）	
	2	情報技術が築く社会（サイバー空間、SNS、キャッシュレスなど）	
	3	情報社会における問題解決のフレームワーク（問題解決方法と可視化）	
	4	情報通信ネットワーク（ネットワークの構成）	
	5	情報通信とプロトコル（ウェブ、メールなどのしくみ）	
	6	情報通信の特性（転送速度、データ圧縮など）	
	7	情報の表現（数値、文字など）	
	8	情報の表現（文書、プレゼンテーションなど）	
	9	情報システムのデザイン（UI, UX, ユニバーサルデザイン）	
	10	情報システムの構成（コンピュータの構成と動作）	
	11	プログラミング的思考とアルゴリズム	
	12	データ構造の考え方（配列、リスト、表、二分木）	
	13	表データの活用（表計算、CSV形式、数値計算関数、文字列関数）	
	14	表データの分析（統計処理とCOUNTIF/SUMIF関数）	
	15	表データの正規化（表の正規化とLOOKUPテーブル）	
使用教材	オンライン上で提供しているプレゼンテーション資料、および文書作成、表計算、プレゼンテーション用のアプリケーション		
特記事項	学修想定時間20時間程度。途中で課題（小テスト、レポート）を用意し、視聴のみにならないものとし、身に付けることを目指す。		